

保護者の皆様

江戸川区立清新ふたば小学校  
校長 三柴 祐子

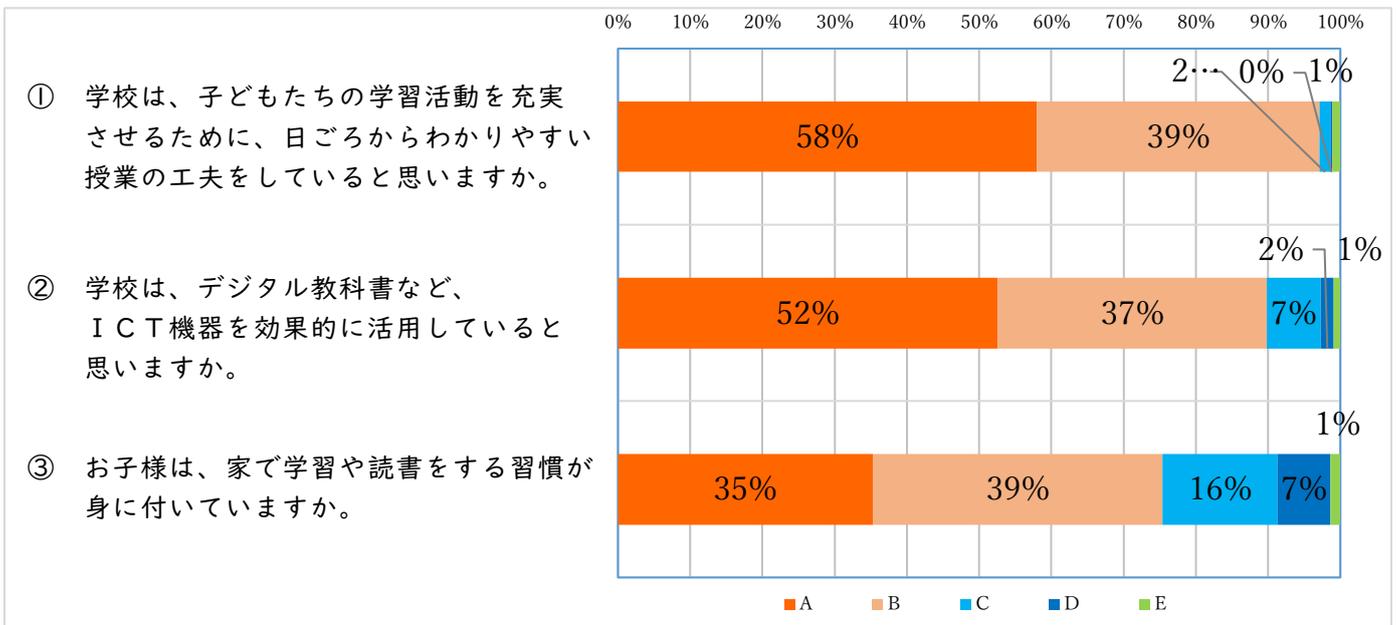
## 令和 7 年度 教育についてのアンケート調査結果

先日は、教育についてのアンケートにご回答くださり、ありがとうございました。本校の在籍児童 510 名の内、448 名分、87.8%の方にご回答をいただきました。その結果を項目ごとにお伝えします。なお、グラフの A B C D E は以下の内容となっています。

(小数点以下切り捨てのため、合計が 100% になっていないものがあります。)

【A：あてはまる B：だいたいあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない E：該当しない】

### Ⅰ 学習指導

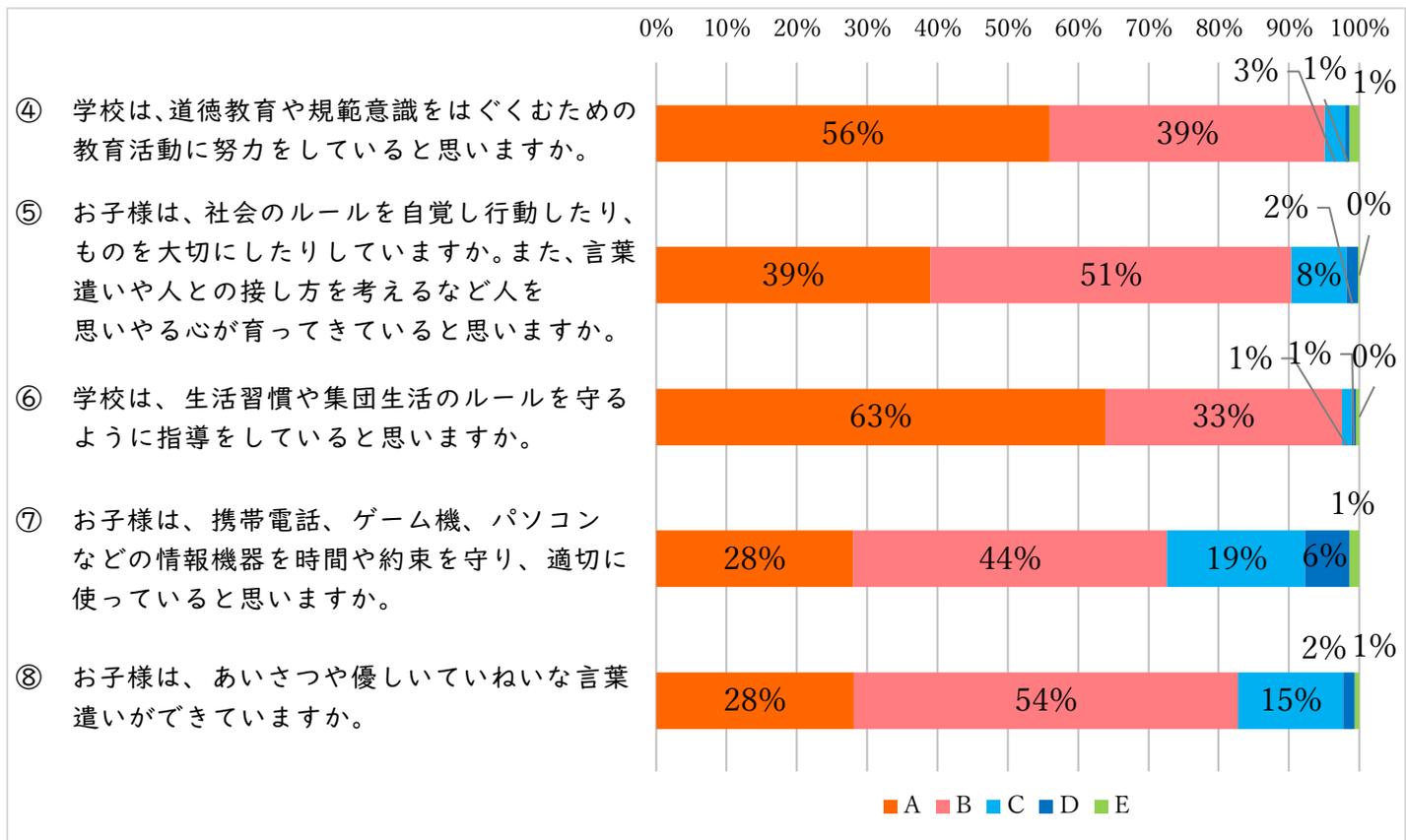


本年度は、昨年度の校内研究の主題である「学びのユニバーサルデザイン」(UDL)を土台として「主体的に学び、豊かに表現する児童の育成」を目指し、日々の教育活動に取り組んできました。特に、すべての児童が学習に主体的に取り組み、友達と学び合うよさを感じられるよう授業改善に取り組んできました。その結果、97% (昨年度比+4%)の方々から肯定的な意見をいただいています。今後も子どもたちのために教職員一同、研修等で授業力向上を図っていきます。

ICT機器の活用については、89% (昨年度比+24%)の方々から肯定的な意見をいただきました。校内では、児童が課題に対して調べるときや学習の発表でタブレット端末を活用することがさらに増えてきました。また、授業でデジタル教科書を活用して学習を視覚的に分かりやすくしたり、発達段階に応じて「ミライシード」を用いて児童の考えを共有したりしてきました。また、Study weekでは、タブレット端末を使用して自分で学習する時間をもちました。今後も、様々な場面で行っているICT機器をよりよく活用した授業をご覧いただけるよう考えてまいります。

校内では、教員の指導力向上に向けてICT校内研修を行っています。各学年で共通の指導ができるように進めています。今後もタブレット端末の効果的な使用ができるよう取り組んでいきます。

## 2 道徳教育



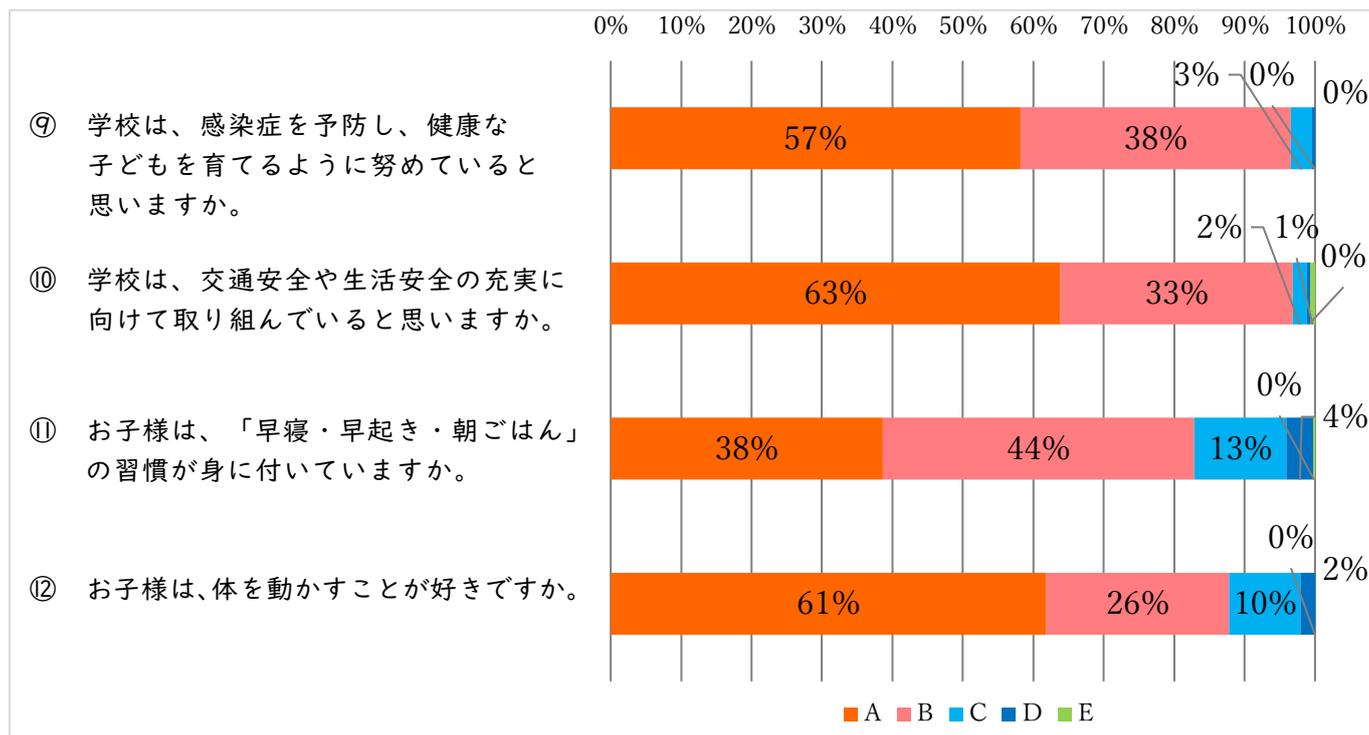
本校では、「特別の教科 道徳」を核として、学校教育全体を通して道徳教育に取り組んでいます。規範意識の醸成につきましては95%（昨年度比+2%）の方から肯定的な意見をいただきました。しかし、肯定的な意見に奢ることなく、更なる道徳教育の充実へ向けて、日々、教育を行っていきます。児童が丁寧な言葉遣いで話せるように生活の週目標で「ていねいな言葉を使おう」など設定し、学校では友達に対して常に「〇〇さん」と“さん”を付けて呼ぶことや「自分がされて嬉しいことを相手にもしよう」と指導を重ねています。

今年度も昨年度に引き続き、「挨拶」の指導を強化しました。生活の週目標で月に一度必ず挨拶に関する目標を取り入れ、段階を踏んで指導してきました。気持ちのよい挨拶ができる児童が増えてきて、本校に来校される外部講師の方からもお褒めの言葉をいただいています。校内だけでなく、登下校時等、地域の方々にも児童自ら、気持ちのよい挨拶ができるよう継続して指導していきます。

また、今年度もご家庭の協力のもと、「ほめほめカード」を夏休みと冬休みの長期休業中に実施しました。保護者の皆様の一つ一つの言葉が、児童の自己肯定感を高め、よりよい人格を形成することになると改めて感じています。

規範意識と自己肯定感の醸成について、今後も、ご家庭と協力して、児童の道徳心を育てるとともに、実際の行動に移せるように指導を進めていきます。ご家庭でもこれまで通り、お子様の言語環境の整備等ご協力をお願いします。

### 3 健康・安全



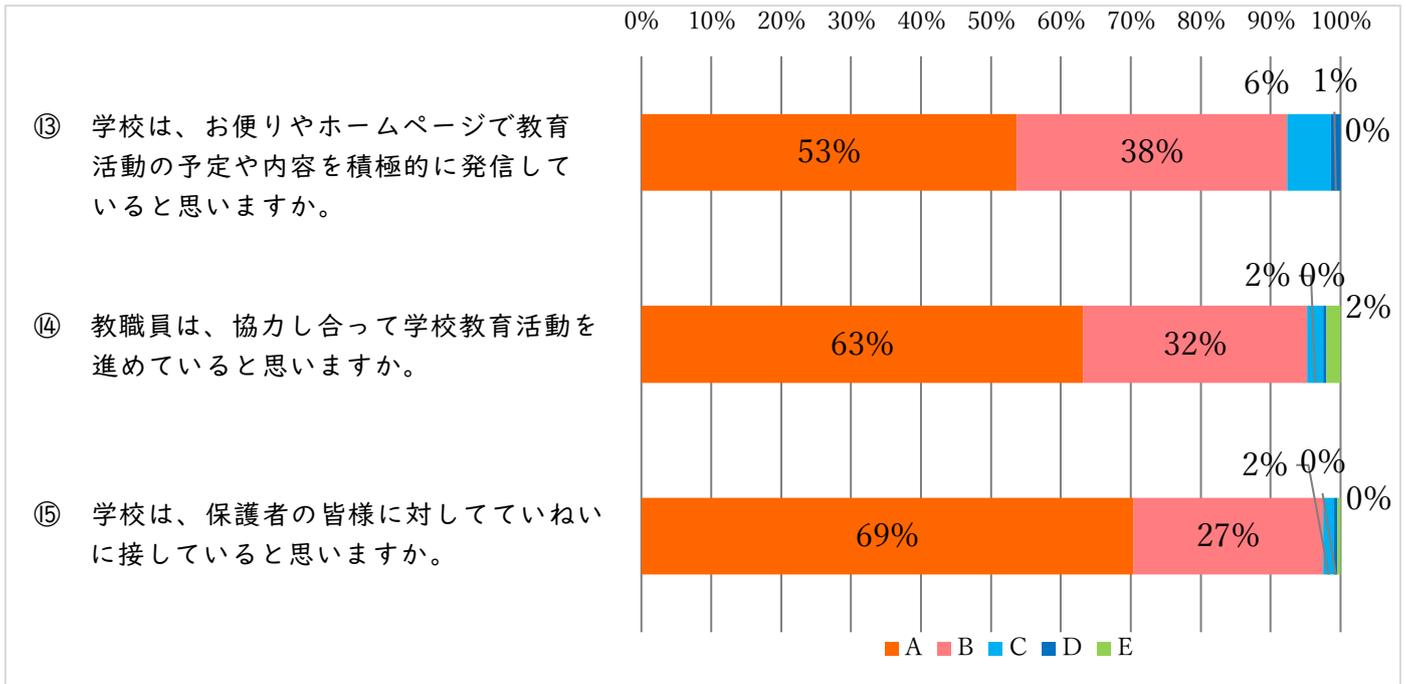
今年度も、健康においても保護者の皆様にはたくさんのご協力をいただきました。学校では手洗い・うがいはじめ、換気や水分補給を呼びかけるなど、インフルエンザなどの流行性感染症を防ぐための高い予防意識をもてるよう教育活動を行ってきました。また、免疫力をつけるためにも、なわとびweekや中休みの持久走練習など、児童の体力向上を念頭に教育活動を展開してきました。

安全教育においては、毎月本校独自の安全指導の冊子を活用して、交通安全や生活安全の充実に向けて取り組んでいます。

「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣については、昨年に引き続き課題となっています。（今年度肯定的な意見は82%（昨年度比-1%））心身の健康維持につながりますので、保護者の皆様には、今後も引き続き、健康な児童の育成にご協力いただきますようお願い申し上げます。

また、今年度から、1日のふり返りに児童の日々の気持ちの状態や変化を見とるために、アプリ「L-Gate（エルゲート）」を活用しています。児童が安心して学校生活を送るための適切な支援につなげていきたいと考えています。

## 4 その他



今年度は、学校公開の他にも教育活動の様子を学校だよりや学校ホームページ、連絡メール等を通して、保護者の皆様にお伝えしました。今年度途中から、学年便りを学校便りと統合し、学校・学年便りを tetoru で発信するようにしました。91%の方から、情報発信について肯定的な意見をいただいておりますが、今後も tetoru 等さらに拡充し、保護者の皆様にかかれた学校を目指してまいります。

保護者の皆様、今年度も本校の教育活動へのご協力ありがとうございました。

本校は、4月から10周年を迎える節目の年になります。教育活動を更に充実としたものにしていくために、教職員一同、努力してまいりたいと考えております。

今後も、本校の教育目標「しなやかな子ども おだやかな子ども すこやかな子ども」の育成を目指し、保護者の皆様とともに子どもたちの教育を進めていきます。今後とも、ご理解・ご協力よろしく申し上げます。